

社 会 教 育 課（市立図書館含む）

令和元年12月31日現在における令和元年度の予算及び事務事業の執行状況について定期監査を実施したので、その結果について概要を述べる。

1 職員の配置状況

当課の職員は課長（図書館長兼務）1人、社会教育係3人、文化財係（図書館係兼務）2人、文化芸術係2人の計8人で、ほかに社会教育指導員1人、家庭教育専門指導員1人、校区社会教育推進員12人、山野西文化交流会館管理人1人、郷土資料館指導員2人、嘱託職員（図書館司書等）5人、臨時職員6人が配置されている。

2 予算の執行状況

当課に係る歳入は予算現額565万9,000円に対し、調定額431万4,075円、収入済額429万7,165円で、収入率は対予算75.9%、対調定99.6%となっている。

収入済額の内訳は、使用料及び手数料の教育使用料251万4,870円（ふれあいセンター一等使用料、文化会館使用料、環境改善センター使用料ほか）、利子及び配当金4万864円（海音寺潮五郎基金利子）、教育費寄附金3万円（海潮忌献花用菊代）、諸収入の雑入178万2,295円（ふれあい講座受講料、文化会館公演入場料ほか）である。

一方歳出は、職員の給与費を除く予算現額6,118万6,000円に対し、執行済額は4,377万1,300円で71.5%の執行率である。

執行済額の主なものは、次のとおりである。

社会教育費

（1）社会教育総務費

執行済額は218万1,029円で、報酬122万1,350円（社会教育指導員ほか）、賃金42万4,080円（臨時職員）、負担金補助及び交付金24万9,400円（始良伊佐地区社会教育振興会負担金ほか）などである。

（2）文化財管理費

執行済額は298万3,980円で、賃金129万7,270円（郷土資料館専門指導員）、需用費29万3,061円（印刷製本費ほか）、委託料32万1,963円（大住古墳群除草業務、山城原石塔群除草作業、大口鉄道記念公園緑地管理業務ほか）、負担金補助及び交付金104万4,900円（国指定文化財管理事業補助金、伊佐市郷土芸能保存会運営補助金）などである。

（3）公民館費

執行済額は1,254万6,234円で、賃金517万5,288円（校区社会教育推進員）、報償費118万3,000円（ふれあい講座講師謝金ほか）、委託料544万6,480円（校区集会施設、青少年センター等指定管理業務ほか）、備品購入費51万4,188円（AED購入）などである。

（4）図書館費

執行済額は1,989万5,523円で、報酬568万7,800円（図書館管理事務嘱託員、司

書嘱託員)、賃金 359 万 7,940 円 (臨時職員)、報償費 170 万 9,506 円 (銀杏文芸賞一次・二次審査料、海音寺潮五郎記念「読書感想文・感想画コンクール」一次・二次審査料、海潮忌・文学フェスティバル末富家招待報償費、銀杏文芸誌選評執筆料、銀杏文芸賞入賞賞金・副賞、銀杏文芸賞選者講評謝金、郷土史誌史料調査収集謝金ほか) 需用費 107 万 6,262 円 (消耗品費、印刷製本費ほか)、委託料 188 万 7,999 円 (クラウド型図書システムバージョンアップ作成業務、図書館システム保守業務ほか)、使用料及び賃借料 109 万 8,044 円 (図書館システム更新事業、図書館 tooli 使用料、図書館システム webilis 運用サービス利用料)、備品購入費 452 万 4,734 円 (海音寺潮五郎文庫図書、大口・菱刈図書館図書、図書システム更新機器) などである。

(5) 視聴覚教育費

執行済額は 18 万 5,718 円で、需用費 7 万 5,718 円 (消耗品費、修繕料)、負担金 11 万円 (県視聴覚教育連盟負担金) である。

(6) 青少年教育費

執行済額は 212 万 8,670 円で、報償費 20 万 8,100 円 (家庭教育学級講師謝金、青少年育成補導センター運営委員会出会謝金、青少年健全育成大会活動発表者報謝金)、委託料 94 万 8,300 円 (家庭教育専門指導員業務)、負担金補助及び交付金 70 万 5,000 円 (ふるさと学寮事業補助金、レインボーキッズいさ事業補助金ほか) などである。

(7) ふれあいセンター費

執行済額は 747 万 7,156 円で、需用費 19 万 8,232 円 (消耗品費)、役務費 30 万 3,450 円 (通信運搬費)、委託 697 万 5,474 円 (施設管理業務、窓口管理業務) である。

(8) ふるさといきがいセンター費

執行済額は 20 万 9,502 円で、需用費 12 万 7,416 円 (消耗品費)、役務費 8 万 2,086 円 (通信運搬費) である。

(9) 文化会館費

執行済額は 1,171 万 1,709 円で、報酬 227 万 6,700 円 (舞台技術嘱託職員)、賃金 74 万 8,800 円 (臨時職員)、報償費 75 万 5,299 円 (音響・照明協力謝金、和太鼓講習会講師謝金、朗読劇「天と地と」協力謝金、春風亭柳之助独演会出演料、中高生連携推進事業講師謝金ほか)、需用費 55 万 9,433 円 (消耗品費、印刷製本費、修繕料ほか)、役務費 10 万 5,475 円 (通信運搬費、その他保険料)、委託料 621 万 7,702 円 (伊佐市文化会館管理業務、いさのおんがくたい関係事業、朗読劇「天と地と」公演 in 鹿児島県伊佐市、「市町村による青少年劇場」公演)、負担金補助及び交付金 103 万 3,000 円 (伊佐子ども芸術祭典事業補助金、i-dance フェスティバル補助金、(社)全国公立文化施設協会会費ほか) などである。

(8) 山野西文化交流館費

執行済額は 29 万 2,827 円で、報酬 25 万 2,000 円 (管理人)、需用費 2 万 3,018 円 (消耗品費、燃料費)、役務費 1 万 7,809 円 (グランドピアノ調律手数料) である。

保健体育費

(9) 体育施設費

執行済額は 426 万 3,977 円で、需用費 5 万 3,137 円 (消耗品費) 役務費 3 万 1,751 円 (通信運搬費)、委託料 408 万 2,989 円 (菱刈環境改善センター及び菱刈地区体育

施設管理業務ほか)、備品購入費 9 万 6,100 円 (ガス炊飯器) である。

3 主な事務・事業の執行状況

事務事業名	執行済額 (円) (予算現額)	事務内容及びその効果												
人権教育推進事業	188,973 (845,000)	<p>【事業内容】</p> <p>あらゆる差別をなくし、明るく住みよい伊佐市を実現するため、講演会開催、人権標語募集、被差別部落児童生徒のための学習事業の実施などを通して人権意識の醸成を図る。</p> <p>○人権同和教育研修会(8月1日開催) 「人権同和问题啓発強調月間」 講師 ヒューマンバンド「熱と光」宮崎 保氏 演題 「ちょっと心をかしてくれませんか」 参加者 学校教職員、市職員、一般市民等</p> <table border="1" data-bbox="730 887 1345 981"> <thead> <tr> <th colspan="4">人権同和教育研修会参加者数</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者</td> <td>410</td> <td>435</td> <td>430</td> </tr> </tbody> </table> <p>○日本語教室:月 2 回 18:00~20:00(5 月~翌 2 月)実施。現在約 30 人の外国人技能実習生が受講(ベトナム人、中国人)</p> <p>○人権基礎講座:菱刈人権文化センター館長を講師とし部落解放の歴史を学ぶ講座。学校、行政の人権担当者が受講。1 回 90 分年 2 回実施。</p> <p>○人権問題啓発活動:ちらし等の配布(イベント時)</p> <p>○人権啓発標語募集(市内小中学校)広報紙による作品紹介</p> <p>○集会所指導事業(補充学習等)</p> <p>○家庭教育学級人権講座の開催</p> <p>○各種人権問題啓発研修会への参加</p> <p>【事業効果】</p> <p>講演会等の事業を実施して、同和问题をはじめとする人権問題についての理解を深めるとともに人権尊重の意識が高まった。</p> <p>集会所指導事業は児童生徒支援加配教諭の協力の下、学習の充実が図られた。また、「部落差別解消推進法」の施行の趣旨を踏まえ昨年度から菱刈人権文化センター館長による担当者向け講座を開催したことにより、更に入権教育に関する認識を高め、資質が向上した。</p>	人権同和教育研修会参加者数				年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	参加者	410	435	430
人権同和教育研修会参加者数														
年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度											
参加者	410	435	430											

<p>社会教育推進事業</p>	<p>1,992,056 (2,763,000)</p>	<p>【事業内容】 社会教育委員の会議や社会教育指導員の活動、各種社会教育団体の育成を通して、社会教育の振興を図る。 ○社会教育委員の会議設置（14人） 年2回の会議を開催し、市社会教育行政への提言により、市社会教育行政の発展を図る。 ○社会教育指導員の設置（1人） 青少年の健全育成、成人教室の運営、女性団体の育成等を推進する。 ○社会教育推進員の設置（各校区コミュニティ12人） ○青年団活動支援 市の未来を担う青年団活動を支援する。（団員19人）</p> <p>【事業効果】 社会教育委員の会議の開催や社会教育指導員の活動により社会教育の振興が図られた。市青年団は本年度、健全育成大会や地域生涯学習大会で活動発表をし、青年団活動の意義を示した。また、運営補助金は廃止したが来年度から全国大会出場補助金で助成する予定である。</p>
<p>文化財保存・活用事業</p>	<p>2,983,980 (11,082,000)</p>	<p>【事業内容】 市内には国指定4、県指定9、市指定45の文化財があり、適正な保全管理のための補助金の交付、除草清掃作業、標柱看板等の建て替えなどを行う。また、郷土資料館（大口・菱刈）の管理運営のための専門指導員の配置、また郷土芸能保存のための支援を行う。文化財の適正な保存を行うために開発部局、事業者との調整を行う。</p> <p>○文化財保護審議会（9/7開催） ○文化財除草作業 山城原石塔群（ひまわり福社会年3回） 大住古墳群（ひまわり福社会年4回） 鉄道記念公園（シルバー人材センター年2回）</p> <p>○開発行為等に伴う文化財の有無の照会・回答件数95件 ○周知の埋蔵文化財包蔵地内における土木工事等に係る届出書処理件数6件（うち工事立ち合い1件、試</p>

		<p>掘調査 1 件)</p> <p>○指定文化財現状変更届出処理件数 6 件</p> <p>○新納忠元公小伝の再版 300 部</p> <p>○文化財パンフレットの再版 2,000 部</p> <p>【事業効果】</p> <p>指定文化財については適宜補助金の交付、除草清掃委託を行い、概ね良好に保全されている。大口菱刈両資料館についても、来館者や問い合わせへの対応、各団体からの歴史講座等の講師依頼の対応などがなされている。郷土芸能保存についても活動団体は維持されている。</p> <p>埋蔵文化財については事前照会及び早めに協議を行うことで開発事業と埋蔵文化財保護の調整を行っている。</p> <p>白木神社茅葺き替えについては茅調達の関係から 1 月以降の実施となる。</p>
<p>公民館施設等運営事業</p>	<p>5,963,198 (6,149,000)</p>	<p>【事業内容】</p> <p>地区公民館、青少年センター及び校区集会施設において、それぞれの校区コミュニティが地域の活性化と生活文化の振興を図る。羽月地区公民館、羽月西・牛尾青少年センター、田中・本城・湯之尾校区集会施設は、校区コミュニティ協議会に指定管理し管理運営を行う。</p> <p>○指定管理委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羽月地区公民館 366,000 円 ・羽月西青少年センター 356,000 円 ・牛尾青少年センター 78,000 円 ・田中校区集会施設 1,633,000 円 ・本城校区集会施設 1,283,000 円 ・湯之尾校区集会施設 1,562,000 円 <p>【事業効果】</p> <p>各校区コミュニティにより運営管理を行い、生涯学習の場として活用されている。</p>

<p>公民館講座運営事業</p>	<p>6,583,036 (10,901,000)</p>	<p>【事業内容】</p> <p>ふれあいセンターを中心に、校区公民館等も活用して各種生涯学習講座を開設し、市民の教養向上と生きがい対策をすすめる。</p> <p>○市民の生涯学習活動を推進するため、令和元年度ふれあい講座として、25講座を開設し376人が受講している。</p> <table border="1" data-bbox="699 568 1417 721"> <thead> <tr> <th colspan="5">講座実施状況</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講座数</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>参加数</td> <td>392</td> <td>400</td> <td>443</td> <td>376</td> </tr> </tbody> </table> <p>○各校区での青少年体験活動やふるさと学寮による青少年健全育成。</p> <p>○高齢者学級や女性学級、公民館講座の実施。</p> <p>【事業効果】</p> <p>ふれあい講座の実施により地域住民の生きがいづくり、交流の場の提供として効果を上げている。</p> <p>各校区コミュニティにより特色ある講座が開かれ、地域住民の教養向上の効果がある。</p>	講座実施状況					年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	講座数	24	25	25	25	参加数	392	400	443	376
講座実施状況																						
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																		
講座数	24	25	25	25																		
参加数	392	400	443	376																		
<p>海音寺潮五郎基金事業</p>	<p>2,430,758 (4,874,000)</p>	<p>【事業内容】</p> <p>海音寺潮五郎基金を活用し、海音寺潮五郎記念事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海潮忌・文学フェスティバル（11/24日 ふれセン） 参加者 250人 ・銀杏文芸賞全国公募 応募数 179件（短歌 105 エッセイ 74） ・読書感想文・感想画コンクール県内小中高校生募集 感想文 365件 感想画 168件 ・市内小中学校への海音寺文庫購入（1校2万円） ・「銀杏文芸集」「読書感想文・感想画集」の発行 <p>海音寺潮五郎基金残高：141,139,346円</p> <p>【事業効果】</p> <p>例年どおり記念行事を実施し、海音寺潮五郎の遺徳を偲び偉業を顕彰することで、市民への周知が図られた。海音寺文学の魅力を知り、歴史文学の振興と生涯学習の推進が図られた。</p>																				

<p>読書推進事業</p>	<p>17,317,250 (24,868,000)</p>	<p>【事業内容】</p> <p>図書館では身近な学びの場として、また読書力を高めるために、地域の関係者とイベントを含めた連携を図りながら、館内はもちろん館外サービスの向上を図り、読書活動を推進している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政・学校等関係機関、図書館ボランティアとの連携を行いながら読書活動に努めている。 ・広報活用（毎月広報紙に「図書館へようこそ」を設け図書館活動PR、新刊本の照会等、「図書館だより」の発行） ・館内外の読書活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ボランティアグループ「ぎんなん」「おはなしミツケ」との共催で、ふれあいメルヘン広場、図書館まつり、緑陰読書、クリスマスお話し会等の読み聞かせ会等を実施。 ・巡回図書配本（50箇所）（大口35 菱刈15） ・廃棄図書の有効活用（リサイクルウィークの実施） <ul style="list-style-type: none"> ・ブックスタート事業毎月（毎月4ヵ月健診時） ・新刊本購入 <ul style="list-style-type: none"> 大口 1,231冊 2,129,699円 菱刈 768冊 1,215,031円 <p>【事業効果】</p> <p>市民がいつでも気軽に利用できる「学びの場」として活用されるよう館内の書庫の配置換えや書籍分類、案内板の設置、館内整備に努めてきた。また、市の広報紙や図書館だより等で活動報告やイベント情報、蔵書紹介、郷土著名人の紹介等掲載し、市民へのPRに努めた。また、県立図書館主催の研修会や先進地研修に参加し、技術習得と先進情報を得ることができ、さらに図書館職員の事務連絡会、学校図書館司書部会や図書館ボランティアとの連絡会等実施し、市民や児童生徒への読書推進活動を行った。巡回図書配本により、保育園、幼稚園、学校、児童クラブ、企業、病院、施設、集会所等46ヶ所に配本を行い、図書館蔵書の利用拡大と、子どもや高齢者、交通弱者への読書推進を図ることができた。</p>
---------------	------------------------------------	---

青少年教育推進事業

762,304
(1,006,000)

【事業内容】

心豊かで確かな生きる力を持った次代を担う青少年を育成する。

○青少年体験活動の推進

校区コミュニティや子ども会、ジュニア・リーダークラブ「レインボーキッズいさ」などの活動において、青少年が自然体験やボランティア活動などを体験することにより、生きる力や協調性、忍耐力などを養う。また、郷土の偉人や財産を学ぶ「ふるさと教育」の推進により、郷土への愛着心を育む。また、それぞれの活動や県等が主催する各種研修への参加を通じて、リーダーの育成や指導者の養成を図っていく。

レインボーキッズいさ団員数			
年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
団員数	13	13	15

○ふるさと学寮の実施

各校区コミュニティ単位で開催。異年齢の子どもたちが公民館等に寝泊まりし、身の回りのことを自分たちで行いながら平常日に通学する体験活動であり、地域の方の協力のもと集団生活をし、自主性、協調性、忍耐力や連帯感を養う。

ふるさと学寮参加者数			
年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
参加者	173	195	186

大口校区 23名、牛尾校区 18名、平出水校区 11名、羽月校区 23名、羽月西校区 14名、曾木校区 16名、針持校区 11名、本城・南永校区 10名、菱刈校区 17名、田中校区 11名、湯之尾校区 22名、山野校区 10名

○伊佐市青少年宿泊体験学習の実施

小・中学生が、日常あまり触れあわない海や山での自然体験活動をとおして、自然を大切にする心、自然の中で遊ぶことの楽しさを感じ、問題発見能力や問題解決能力を高めるとともに異年齢での活動をとおして豊かな社会生活を営むために必要な力を身につける。

宿泊体験学習参加者			
年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
場所	大隅	喜界	大隅
参加者	実施なし	20	14

○市子ども会大会・創作活動大会の実施

市内子ども会会員や指導者・育成者が集い、日ごろの活動発表を行う。また、創作活動をとおして豊かな創造性を培うとともに子ども会活動の一層の充実を図る。 ※令和元年度は始良・伊佐地区の大会として実施。

子ども会大会・創作活動大会参加者数			
年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
参加者	88	114	152

○日本宇宙少年団「伊佐フォーマルハウト分団」活動の実施

星空観察や様々な科学実験を毎月1回開催し、子どもたちの好奇心や探求心を引き出し積極的な行動力を培う。また、小学校1年生から6年生までの異年齢での活動をとおして豊かな社会生活を営むために必要な力を身につける。

伊佐フォーマルハウト分団区員数			
年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
区員数	20	23	22

○成人式の実施

成人式参加者数(新成人のみ)			
年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
参加者	170	217	191

【事業効果】

青少年に体験活動やボランティア活動、研修の機会を提供することで、学校教育以外の青少年教育・ふるさと教育がなされている。

家庭教育推進事業

1,014,045
(1,147,000)

【事業内容】

青少年の非行化、基本的な生活規範の欠如などの一因として、家庭の教育力の低下が挙げられる。子どもの成長のためには、学校教育ばかりでなく、家庭での教育の推進が重要であるため、家庭教育の推進を図る。

○市立幼稚園、小・中学校に家庭教育学級を設置し、それぞれの学級で年間6回程度の講座を開催する。

○家庭教育指導専門員を設置し、各家庭教育学級において年3回程度、親の心構えや子どもとの向き合い方などを学ぶ親業出前講座を実施している。

		<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="4">親業出前講座実施状況</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>51</td> <td>45</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>751</td> <td>672</td> <td>832</td> </tr> </tbody> </table> <p>○家庭教育情報紙「親なら子なら」を年5回、市内全戸に向けて発行し、家庭教育に関する啓発を行っている。</p> <p>○家庭教育啓発リーフレット「芽生え」「もうすぐ1年生」を作成し、対象者に配布することで家庭教育に関する啓発を行っている。</p> <p>【事業効果】</p> <p>講座や情報紙、リーフレットの配布などによる家庭教育支援がそれぞれの家庭での教育力向上につながっている。</p>	親業出前講座実施状況				年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	回数	51	45	44	参加者	751	672	832
親業出前講座実施状況																		
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度															
回数	51	45	44															
参加者	751	672	832															
<p>青少年歩道センター運営事業</p>	<p>352,321 (621,000)</p>	<p>【事業内容】</p> <p>学校、各関係機関及び各団体と密接に連携をとり、伊佐市における青少年の補導・相談・環境浄化活動を総合的に推進し、青少年の健全育成と青少年の非行を未然に防止するために、青少年育成補導センターを設置する。</p> <p>○運営委員会（委員31人）を年2回開催、年間計画の立案実践を図る。</p> <p>○青少年育成補導員を各小学校区から選出（大口地区31人、菱刈地区12人）し、各小学校区ごとに補導活動を行い児童、生徒の補導育成に努めている。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="4">補導委員活動回数(回)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>203</td> <td>205</td> <td>219</td> </tr> </tbody> </table> <p>○「伊佐さわやかあいさつ運動」推進</p> <p>あいさつ運動ののぼり旗作成及び配布学校、地域でのあいさつ活動、あいさつ標語の募集、表彰</p> <p>○伊佐市青少年健全育成大会開催</p> <p>青少年育成補導センターが中心になり、各青少年育成関係機関と連携し、市青少年健全育成大会を開催。</p> <p>10月19日（土）伊佐市文化会館</p>	補導委員活動回数(回)				年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	回数	203	205	219				
補導委員活動回数(回)																		
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度															
回数	203	205	219															

		<ul style="list-style-type: none"> ・小学生郷土芸能発表 ・社会教育功労者表彰 ・伊佐市あいさつ運動標語入選者表彰 ・児童生徒俳句入賞者表彰 ・田中校区コミュニティ青少年育成活動発表 大口高等学校生徒、香港研修参加高校生体験発表 スポーツ少年団員・子ども会会員・指導者・コミュニティ協議会関係者等 410 人参加 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="4">健全育成大会参加者数(人)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>420</td> <td>510</td> <td>410</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業効果】</p> <p>○青少年補導センター活動を通し、各学校や団体、地域が青少年補導や育成活動が進められた。</p> <p>○「伊佐さわやかあいさつ運動」ではのぼり旗の掲示やあいさつ標語募集、各校区でのあいさつ活動の実施により、地域からのあいさつ運動が進められた。</p> <p>○「青少年健全育成大会」では、「あいさつ運動推進大会」を同時開催し、多くの市民、児童生徒が参加し、地域や学校、家庭での青少年健全育成について再認識された。</p>	健全育成大会参加者数(人)				年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	回数	420	510	410
健全育成大会参加者数(人)														
年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度											
回数	420	510	410											
ふれあいセンター運営事業	7,477,156 (7,846,000)	<p>【事業内容】</p> <p>ふれあいセンターは「生涯学習の場」として多くの市民の方に利用していただき、人と人がふれあい互いに教養を高め、地域の人々の絆を見いだす場とすることを目的とし、誰もが利用しやすい施設の管理に努める。</p> <p>○ふれあいセンターの施設管理</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>施設管理業務委託料</td> <td>4,471,962 円</td> </tr> <tr> <td>窓口業務委託料</td> <td>2,503,512 円</td> </tr> </table> <p>【事業効果】</p> <p>業務委託により施設管理、窓口業務が遂行され、生涯学習の場として利用されている。</p>	施設管理業務委託料	4,471,962 円	窓口業務委託料	2,503,512 円								
施設管理業務委託料	4,471,962 円													
窓口業務委託料	2,503,512 円													

<p>文化会館運営事業</p>	<p>5,107,628 (6,639,000)</p>	<p>【事業内容】 市民に文化活動の場を提供するために、施設の安定した運営に必要な措置を講じることにより、市の文化芸術の振興を図る。</p> <p>○報酬 舞台技術嘱託職員 1 人（9 カ月分） 2,250,000 円</p> <p>○賃金 臨時職員 1 人（8 カ月分） 748,800 円</p> <p>○業務委託料 文化会館管理業務（夜間）委託料 1,445,802 円 ピアノ調律 2 台分 87,200 円</p> <p>【事業効果】 適切な会館運営・器材の充実により、利用者に安心安全で快適な場を提供し、市民の文化活動の拠点として機能させている。</p>
<p>文化芸術事業</p>	<p>6,252,209 (6,509,000)</p>	<p>【事業内容】 地域住民に気軽に親しみやすい音楽・舞台鑑賞機会を提供するとともに、市民団体との協働による運営を実施し育成・支援を行い、地域の文化向上に資する。</p> <p>○文化芸術事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いさのおんがくたい 事業委託料 1,450,000 円 ・和太鼓講習会（入場者 49 名）講師謝金 30,000 円 ・市町村による青少年劇場（人形劇「あらしのよるに」）（入場者 350 名 羽月小・菱刈小・平出水小・湯之尾小） 事業委託料 385,000 円 ・朗読劇「天と地と」 in 伊佐市（入場者 300 名） 事業委託料 2,726,240 円 ・春風亭柳之助落語会（入場者 230 名） 出演謝金 278,427 円 <p>【事業効果】 講習会や音楽・演劇などの文化事業を通して文化振興を推進している。 自主事業の実施により、市民に良質の文化芸術に接する機会を提供することができた。</p>

<p>中高生連携推進事業（文化交流）</p>	<p>351,872 (365,000)</p>	<p>【事業内容】 市内の中学生と高校生及び市民等が、芸術文化活動を通じて交流を深めることで、高校振興に寄与する。 ○吹奏楽を通じた中高生連携推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽器指導 <ul style="list-style-type: none"> 大口中央中学校 講師謝金 312,726 円 みやまコンセール演奏家 5 人 菱刈中学校 講師謝金 96,223 円 みやまコンセール演奏家 4 人 ・山崎勇太ミニ・コンサート出演謝金 111,270 円 ・音響、照明協力謝金 協力謝金 24,000 円 大口中央中学校定期演奏会ほか <p>【事業効果】 事業を通じて中学生・高校生との交流、中高生と市民等の交流が促進された。平成 28 年より基金充当し事業を行ってきた。今年度で基金を使いきるため事業は終了となる。</p>
<p>山野西文化交流館運営事業</p>	<p>292,827 (424,000)</p>	<p>【事業内容】 地域の恵まれた自然環境を生かし、体験交流活動等を通して地域の活性化が図られるよう管理する。 管理人報酬 28,000 円/月</p> <p>【事業効果】 施設の管理がなされ、近隣住民とのふれあいの場として活用されている。</p>
<p>環境改善センター運営事業</p>	<p>4,263,977 (4,445,000)</p>	<p>【事業内容】 菱刈環境改善センターの業務運営に支障が生じないよう必要な措置を講じている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピアノ保守点検業務委託料 41,600 円 ・菱刈環境改善センター及び菱刈地区体育施設管理業務委託料 3,945,390 円 ・備品購入費（ガス炊飯器） 96,100 円 <p>【事業効果】 安心安全で利用しやすい施設の提供に努めるとともに、利用促進を図る。</p>

4 主な委託の執行状況

補助 単独 の別	委託業務名	契約金額 (円)	契約の相手方	契約 方法	契約の期間
単独	田中校区集会施設指定 管理	1,633,000	田中校区コミュニティ 協議会	随意 契約	H31.4.1～ R2.3.31
単独	本城校区集会施設指定 管理	1,283,000	本城校区コミュニティ 協議会	随意 契約	H31.4.1～ R2.3.31
単独	湯之尾校区集会施設指 定管理	1,562,000	湯之尾校区コミュニテ ィ協議会	随意 契約	H31.4.1～ R2.3.31
単独	クラウド型図書システ ムバージョンアップ作 業	1,430,000	(株)富士通マーケティ ング九州支社鹿児島支店	随意 契約	R1.12.16～ R2.2.29
単独	伊佐市家庭教育専門指 導員業務	948,300	家庭教育専門指導員	随意 契約	H31.4.1～ R2.3.31
単独	大口ふれあいセンター 施設管理業務	4,471,962	公益社団法人伊佐市 シルバー人材センター	随意 契約	H31.4.1～ R2.3.31
単独	大口ふれあいセンター 窓口管理業務	2,503,512	大口コミュニティ協議 会	随意 契約	H31.4.1～ R2.3.31
単独	伊佐市文化会館管理業 務	1,445,802	公益社団法人伊佐市 シルバー人材センター	随意 契約	H31.4.1～ R2.3.31
単独	「いさのおんがくた い」関係事業	1,450,000	いさのおんがくたい実 行委員会	随意 契約	H31.4.1～ R2.3.31
単独	朗読劇「天と地と」公 演 in 鹿児島県伊佐市	2,726,240	株式会社テンポプリモ	随意 契約	R1.5.14～ R1.7.7
単独	「市町村による青少年 劇場」公演	385,000	公益社団法人 日本児童青少年演劇協 会	随意 契約	R1.8.21～ R1.11.8
単独	菱刈環境改善センター 及び菱刈地区体育施設 管理業務	4,041,389	公益社団法人伊佐市 シルバー人材センター	随意 契約	H31.4.1～ R2.3.31

5 負担金及び補助金の支出状況

(1) 主な負担金の執行状況は、次のとおりである。

団体名	負担金額(円)	事業内容等
始良伊佐地区社会教育振興会	215,000	始良・伊佐地区内の4市町が連携して、社会教育の振興を図り、社会教育事業の推進、社会教育団体の育成を進めていく。
県視聴覚教育連盟	110,000	県内の視聴覚教育振興のため県内全市町村により組織される。視聴覚教育教材の収集提供、研修会の開催など市町村視聴覚教育の発展を図っている。
県公民館連絡協議会	26,500	県内各地市町村教育委員会、関係機関・団体と連携し情報収集や提供、関係職員の資質の向上を行い、地域住民の生涯学習やコミュニティ活動の拠点としての公民館の運営や機能の整備・充実を図る。
県図書館協会	25,990	県内の公立図書館が連携を密にし、本県における図書館の整備充実を図り情報化社会に対応できる図書館の実現に努めるとともに、市民の学術及び文化の向上に資することを目的とする。
全国公立文化施設協会	28,000	全国公立文化協会は、文化庁からの委嘱事業として公立文化施設活性化事業や本物の舞台芸術鑑賞事業等を企画する団体でもある。本協会に加入していることで、今後の自主事業を企画する際においても効果を期待できる。

(2) 主な補助金の執行状況は、次のとおりである。

団体名	事業名	対象事業費	補助金額(円)	事業内容等
国指定文化財 祁答院住宅	国指定文化財 祁答院住宅補助金	394,600	394,600	国指定文化財維持管理 重要文化財建造物の適正な維持管理を行なう。
国指定文化財 郡山八幡神社	国指定文化財 郡山八幡神社補助金	110,300	110,300	国指定文化財維持管理 重要文化財建造物の適正な維持管理を行なう。

伊佐市郷土芸能保存会	伊佐市郷土芸能保存会運営補助金	586,330	500,000	貴重な郷土芸能を絶やさぬよう後継者の育成に努める。27の保存団体のうち15団体が伊佐市郷土芸能保存会へ加入し、それぞれの地域で保存活動を行う。
レインボーキッズいさ実行委員会	レインボーキッズいさ事業補助金	160,000	100,000	小学校4年生から高校3年生までの異年齢の児童・生徒で構成された青少年体験活動団体。 年間を通して様々な活動（ボランティア・宿泊研修・農業体験・国県等の各種研修参加）を展開している。
ふるさと学寮実行委員会	ふるさと学寮事業補助金	796,596	513,000	ある一定期間、子どもたちが家庭を離れ、集団宿泊生活（通学合宿）体験を通して、子どもたちの自主性、協調性、忍耐力や連帯感を養う。 各校区コミュニティ協議会を中心に人的サポート体制をとる。
大口子ども劇場	伊佐市子ども芸術祭典事業補助金	1,002,557	500,000	大口子ども劇場は、子どもに夢と豊かな創造性を育むことを目的としている。「子ども芸術祭典」事業では、校区コミュニティ単位で児童演劇公演を実施している。令和元年は5月・6月に伊佐市内4カ所で公演を実施。より住民に身近な校区コミュニティ単位で、親子で楽しめる児童演劇公演を実施することで、地域文化の向上に寄与している。
アイダンスジャパン	i-dance フェスティバル補助金	3,294,289	500,000	台湾、韓国、アメリカ、ノルウェーからのゲストを迎えての現代ダンスの祭典を、2年に1度実施している。イベントは9日間行われ、延べ928人が参加した。

6 財産管理の状況

(1) 土地・建物の管理状況は、次のとおりである。

種 別	面 積 (㎡)	内 訳
土 地	72,461.18	(1) 大口ふれあいセンター 9,293.97 ㎡
		(2) 山野西文化交流館 14,490.00 ㎡
		(3) 鉄道記念公園 463.00 ㎡
		(4) 校区集会施設、地域集会施設等 25,599.68 ㎡
		(5) 大住古墳群ほか 1,284.49 ㎡
		(6) 文化会館 16,479.57 ㎡
		(7) 菱刈ふるさといきがいセンター 4,850.47 ㎡
建 物	18,027.43	(1) 大口ふれあいセンター 5,912.00 ㎡
		(2) 大口ふれあいセンター駐車場公衆便所 27.64 ㎡
		(3) 山野西文化交流館 681.00 ㎡
		(4) 校区集会施設、地域集会施設等 4,277.81 ㎡
		(5) 文化会館 4,158.13 ㎡
		(6) 市民センター（菱刈環境改善センター） 1,235.00 ㎡
		(7) 野外ステージ 286.85 ㎡
		(8) 菱刈ふるさといきがいセンター 1,449.00 ㎡

(2) 絵画等の管理状況は、次のとおりである。

種 類	作 者 名	題 名	取得理由	取得年月日	展示場所等	
絵 画	油絵	犬童 次夫	邂 逅	—	—	ふれあいセンター
	〃	犬童 次夫	朱とグリーン	—	—	〃
	〃	山口 長男	かたち	—	—	大口図書館
	〃	山口 長男	作品4	—	H5.12.15	〃
	水彩	山口 長男	無 題	寄 贈	H20.8.27	〃
	〃	山口 長男	無 題	寄 贈	H20.8.27	〃
	油絵	田之上 正	舞 う	寄 贈	H5.1.6	〃
	〃	田之上 正	人物像	寄 贈	H14.1.13	〃
	水墨	田之上 正	風景（開門雪山）	寄 贈	H14.1.13	〃
	油絵	新留 求	少 女	寄 贈	H5.11.8	ふれあいセンター
	〃	長谷川武光	家族鶏をつぶす	寄 贈	H4.6.1	〃
〃	長谷川武光	パリスの審判	寄 贈	H4.10.1	大口図書館	

	〃	前村 卓巨	Crack up93-IV	寄 贈	H6. 5. 10	ふれあいセンター
	〃	前村 卓巨	Crack up93-II	寄 贈	H14. 10. 2	〃
	〃	宮上 松岳	海音寺先生	—	—	大口図書館
	〃	隈元 剛	田之神と共に	寄 贈	H7. 6. 17	ふれあいセンター
	〃	山下 郁子	曾木の滝	寄 贈	H25. 5. 16	〃
	写真	—	終戦御前会議	—	—	〃
版画		竹之内直記	女神の豊穰舞	購 入	H4. 3. 31	〃
彫刻		丁野 政行	福祿寿一体	寄 贈	H14. 4. 17	〃

7 現地監査

文化会館の土地、建物の管理状況及び音響・照明・舞台装置の管理状況、並びに使用状況、各種備品の管理状況等について現地監査を実施した結果、いずれも概ね良好に維持管理され、適切に使用されていることを認めた。

ただし、建物や設備、機器等の老朽化が見受けられ、今後の更新計画については総合的見地から、文化会館の在り方や方向性について協議検討され、有効的な個別管理計画を策定されることを切に望む。

8 その他

当課で整備保管すべき財務に関する諸帳簿等は、おおむね良好に整備保管されていることを認めた。